

<2019年4月24日発表>



地域活性化及び市民サービスの向上に関する包括連携協定締結

- (株)西鉄ストア(筑紫野市、代表取締役社長執行役員:秋澤 壮一)と宗像市(市長:伊豆 美沙子)は、地域の活性化及び市民サービスの向上を目的とした包括連携協定を2019年4月1日付で締結しました。同社では、自治体や事業者等との包括連携協定の締結は、今回が初めてとなります。
- 宗像市は、これまでも企業や大学、病院等の様々な民間事業者および団体と連携してまちづくりに取り組まれています。同社も、宗像市と包括的な連携体制を構築することで、これまで以上に地域活性化に寄与できると考え、協定の締結に至りました。
- 本協定の締結を契機に、宗像市内に店舗を構える「レガネット東郷」店内に生鮮品から加工品を取りそろえた地場産品販売コーナー「じのもの むなかた」を常設し、産直市「むなかた産直市」を定期的に開催するなどして、地域の方々が安心して新鮮な地元の食を購入できる機会を創出します。その他にも、災害時の物資供給や市のイベント情報等の発信を行ってまいります。
- 同社は今年6月に創立50周年を迎えます。今後も、様々な取り組みを通してお客さまの豊かな暮らしと地域の発展に貢献してまいります。

■宗像市との包括連携協定の締結について

【目 的】 宗像市における地位活性化及び市民サービスの向上に関し、協働して取り組むこと

- 【連 携 事 項】
- 1.地域産業の活性化に関すること
 - 2.行政及び地域の情報発信に関すること
 - 3.健康づくりに関すること
 - 4.子育て支援に関すること
 - 5.教育及び青少年の育成に関すること
 - 6.高齢者及び障がい者等の福祉に関すること
 - 7.市民の安全・安心に関すること
 - 8.環境に関すること
 - 9.観光及び文化・スポーツの振興に関すること
 - 10.その他地域社会の活性化及び市民サービスの向上に関すること

【主な連携内容】

① 「レガネット東郷」において宗像産品を取り扱うコーナー「じのもの むなかた」を常設

JA むなかた、宗像漁業協同組合、道の駅むなかた、宗像観光協会ともタッグを組み、宗像の新鮮で美味しい野菜や魚、加工品やお菓子などを取り扱うコーナーを「レガネット東郷」に常設。生産者と消費者の距離がさらに近くなり、安心・安全な地元の味を、いつものスーパーで購入できるようになります。



店内イメージ

②「むなかた産直市」を定期開催

JA むなかたや宗像漁業協働組合などが協働して旬のものを出品する「むなかた産直市」を定期開催。「レガネット東郷」の広い軒下に、市場のような賑わいが生まれます。

③「まごころ市」を定期開催

宗像市内の福祉事業者がパンや加工品などを出店する「まごころ市」を「レガネット東郷」内で定期的に行います。

④「災害時における物資の供給に関する協定」を締結

災害発生時、宗像市からの要請に応じ、同社が供給可能な物資を供給することで協力することを協定するものです。

⑤ その他

「レガネット東郷」敷地内での献血や、同店店内に「宗像市情報コーナー」を設置するなどの取組みを行っていきほか、今後も宗像市にお住まいの皆様に資する取組みを継続的に検討・実施してまいります。

(参考)株式会社西鉄ストアの概要

【本社所在地】 福岡県筑紫野市針摺中央 2 丁目 16 番 14 号

【設立】 1969 年 6 月 19 日

【代表者】 代表取締役社長執行役員 秋澤 壮一

【事業内容】 生鮮食品、一般食品、雑貨、衣料、書籍等の販売

【資本金】 100 百万円(西日本鉄道(株) 100%出資)

【店舗数】 93 店舗

(参考)「レガネット東郷」の概要

【店舗所在地】 福岡県宗像市田熊 4 丁目 1 番 17 号

【営業開始日】 2015 年 12 月 11 日(「にしてつストア東郷店」を建替改装)

【売場面積】 2,706.85 m²